

こぎだせ未知へ つくりだせ 未来に

高浜町立和田小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	11回(のべ) 11日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	12人
授業ボランティア(含:低ボラ)	60人
登下校支援ボランティア	35人
その他(図書館・クラブボランティア)	14人

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさと教育」

具体的活動内容

名人・達人・お年寄りに学ぼう

本校は、毎年多くのボランティアさんにお世話になっている。特に、老人クラブの皆様の協力が大きく、年間を通して何度も来校して支援をしていただいた。その取組を報告する。

1. さつまいも苗を植えて、焼き芋やお菓子を作ろう 2年生

- ・6月に、2年生が老人クラブの6名の方からさつまいも苗の植え方を教わった。寝かして植えることや糞を敷くといいこと、水やりの仕方を教わって無事に苗植えを終えた。
- ・10月になり、老人クラブの方と一緒に大きなさつまいもを収穫し、児童は大喜びだった。
- ・10月26日、収穫祭を老人クラブの方で行った。やさしい作りを手伝っていただき、うちわや火吹き竹で炭をおこして、火箸で各自お芋を入れて焼き芋にした。熱々の焼き芋を1年生や老人クラブの皆さんと味わった後、2年生の手作りゲームで交流した。
- ・11月には、残ったさつまいもを使って、オーブン焼きのお菓子を作った。この時も老人クラブのボランティアさんにお世話になり、おいしいお菓子が出来上がった。



2. 大豆から豆腐を作ろう 3年生

- ・6月に、3年生が国語の学習と関連して大豆の種蒔きを行った。老人クラブの方に蒔き方を教わり、一粒一粒蒔いた後、水やりをして育てていった。老人クラブの方は、消毒や鳥対策も進んでくださり、大変お世話になった。
- ・11月に、児童が調べた方法で育てた大豆を使って豆腐作りをした。後日、老人クラブの方に来てもらって他の方法でおいしい豆腐づくりに挑戦した。
- ・学習発表会では、児童が作った豆腐を地域学校協議会会長や老人会長に試食して戴いた。

3. 昔遊びと交流給食 1・2年生

- ・1月に、1年生が老人クラブの方に昔遊びを教わった。その後2年生も参加して交流給食をした後、みんなとゲームをして交流した。最後に、老人クラブの皆様には、いつも下校時の見守り隊でもお世話になっているので、そのお礼の気持ちを児童が伝えた。

〔成果〕地域の老人クラブの皆様の方で、日頃できない体験をしたり、学習を充実させたりすることができた。また、地域の方と直接会話をすることで、和田の地域の温かさにふれることができ、コミュニケーション能力を養うよい機会となった。

〔課題〕学校外部の人材を活用することで、さらに児童の課題追究の意識を養い、コミュニケーションの能力や自己表現力を一層高めていきたい。

